

### 美術館・博物館 などの催し

**土屋文明記念文学館「天  
明の浅間焼と羽鳥一紅―浅間  
山大噴火を記した高崎の女  
流文人」**

会期 3月17日(日)まで

※火曜日休館

時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立土屋文明記念文学館(高崎市保渡田町)

内容 江戸時代の高崎の文人・羽鳥一紅が浅間山大噴火について記した「文月浅間記」の現代語訳をパネル展示するとともに、一紅の俳人としての側面を紹介します

観覧料 無料

その他 詳しくは、県立土屋文明記念文学館ホームページ(<http://bu-naku.pref.gunma.jp/>)をご覧ください

☎027・373・7721  
FAX027・373・7725



諸国名家短冊集(県立文書館所蔵)

**カネコ種苗ぐんまフラワー  
パーク「バルブフラワーシ  
ョー」\***

会期 3月31日(日)まで

時間 午前9時～午後5時(入園は4時30分まで)

会場 カネコ種苗ぐんまフラワーパーク(前橋市柏倉町)

内容 チューリップやスイセンなど

の球根類をメインに使用し、春らまんのガーデンを演出します  
入園料 一般⇨600円、中学生以下⇨無料  
☎フリーダイヤル0120・1187・38 FAX027・283・8389

**ぐんま昆虫の森季節展「虫  
たちの季節がやってきた!  
早春編」\***



タンポポの花とセイヨウミツバチ

会期 4月21日(日)まで

※月曜日休園

時間 午前9時30分～午後4時30分(入園は4時まで)

※4月2日(火)からは5時(入園は4時30分)まで

会場 県立ぐんま昆虫の森(桐生市新里町)

内容 チョウやテントウムシ、ミツバチなど、春を代表する昆虫について展示・解説します

入園料 一般⇨410円、大学・高校生⇨200円、中学生以下⇨無料

☎0277・74・6441  
FAX0277・74・6466

**生涯学習センター「天体観  
望」冬から春の星めぐり**

会期 3月9日(土)

時間 午後6時30分～8時(受け付けは6時15分から)

会場 県生涯学習センター(前橋市文京町)

内容 プラネタリウムで星空の解説を聞いた後、屋外で冬から春の天体を望遠鏡で観察します

※途中の参加・退席もできます  
定員 100人(先着順)

費用 無料

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

※当館1階ロビーで受け付けをしてください。6時40分以降から参加する場合は受け付けをせず、当館の南駐車場に直接お越しください

※天候不良時は、予定を変更したり、中止にしたりすることがあります。詳しくはお問い合わせください

☎027・220・1876  
FAX027・221・5000

**ぐんま天文台「星空さんぽ」\***

会期 3月9日(土)

時間 午後7時～9時30分

会場 県立ぐんま天文台(高山村中山)

内容 天体観測に役立つ目印や星座の探し方を紹介します

費用 無料

※入館料がかかります

入館料 一般⇨300円、大学・高校生⇨200円、中学生以下⇨無料

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

その他 歩行が困難な人は、当館の駐車場と会場の間を送迎します。駐車場トイレ横のインターホンでご連絡ください

☎0279・70・5300  
FAX0279・70・5544

**歴史博物館テーマ展示「ひなまつり展―すこやかな成長を願って―」\***

会期 3月16日(土)～4月14日(日)

※月曜日休館  
時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立歴史博物館(高崎市綿貫町)

形・形代の意味や群馬のひな習俗、子どもの初節句のお祝いなどについて紹介します

観覧料 一般⇨300円、大学・高校生⇨150円、中学生以下⇨無料

☎027・346・5522  
FAX027・346・5534



享保雛(県立歴史博物館蔵)

**館林美術館「たてび☆キツズウォーク」**

会期 3月23日(土)

時間 午後1時～4時

※開催時間中は、いつでも参加できます

会場 県立館林美術館(館林市日向町)

内容 ワークシートを使って、クイズやゲームをしながら展示室を自由に探検します

対象 小・中学生

費用 無料

※保護者が付き添う場合は、観覧料(820円)がかかります

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

その他 参加者には記念品を差し上げます

☎0276・72・8188  
FAX0276・72・8338

### 県民リポーターだより

成田裕美子さん(太田市)

12月22日に、長野原町で建設中のハツ場ダムにおいて開催された「ハツ場ダムがらつと見学会」に参加しました。  
ヘルメットをかぶって案内人の説明を聞いたり、写真を撮ったりする40分のコースです。  
ダムは、高さ116m、上辺の幅10m、底辺の幅115mで、全体の9割が出来上がっているそうです。  
生コンクリートをクレーンで上空から運んでトラックに移す作業や、人がコンテナに乗って移動する様子など、大工事の現場ならではの光景が見られました。  
工事は来年3月の完成を目指し、



9割完成したハツ場ダム



「彫刻家のアトリエ」を探検する子どもたち

**自然史博物館企画展「谷川連峰―絶景といのちが織りなすエコパークの山々―」\***

会期 3月23日(土)～5月19日(日)

※月曜日(4月29日)、5月6日を除く、5月7日(火)は休館

時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立自然史博物館(富岡市上黒岩)



谷川連峰

内容 谷川連峰の絶景を作り出した地質や自然環境、そこに生きるユニークで多様な動植物について、美しい写真やバーチャル体験を通して紹介します

観覧料 一般⇨610円、大学・高校生⇨300円、中学生以下⇨無料

☎0274・60・1200  
FAX0274・60・1250